

研究会議題・議事録

2009年4月22日(水曜日) 県民サポートセンター302号 19:00～

テーマ: 合宿計画(鎌田、春木)、例山行概略(春木)

記録者: 伊藤 (春木加算)

出席者(順不同):

本島、秦野、堀江、金子、志村、日高、細谷、玉川、尾山、鎌田、伊藤、~~今田~~、渡邊、春木、金川、松本

欠席連絡: 福原、~~今田~~

春合宿

1. 剣岳小窓尾根本合宿: L 鎌田、伊藤

5月1日 夜行発馬場島へ、2日 馬場島～2,100m付近、3日 2,100m付近～三ノ窓、

4日 三ノ窓～早月小屋、5日 早月小屋～馬場島

予備日 5月6日

馬場島迄のアプローチをカクインして頂くこと(堀江)

食料計画(伊藤): マンバーが2人なので軽量化に中心
別紙

装備計画(伊藤): 冬装備から、ワカン、赤布、を引き、白燧止め、サングラスをプラス
別紙

2. 白馬岳主稜サブ合宿(別紙参照): L 春木、松本、福原

5月4日 朝発～猿倉～白馬尻泊、5日 白馬尻～白馬主稜～白馬岳～大雪溪(小蓮華尾根) 下降～白馬尻(または猿倉)

6日 帰浜または予備日

食料計画(福原): 別紙 右コメント参照 他に、レーションを統一し従来の形にした。
別紙 福原にいろいろやらせて頂くことかお願い(春木)

装備計画(松本): 別紙参照
尾山: 救急セットは各パーティで用意すること。

平成 21 年例山行計画について

- 月 2 回の例山行計画→ ゲレンデ・トレーニングと本チャンの組合せ。
 - トレーニング時、次の本チャンのために何をすべきかを必ず考慮する。
 - 本チャン後、何が不足したのかを次のトレーニングで考慮する。
 - フリークライミング目標設定。(尾山) 5.11 (福原) 10b 8月迄に (春木) 11c.
(松本) フェース 11a. クラック 5.8. (金川) リハビリで 10a のリード
(伊藤) まま 10a (日高) フリーはやらぬよ!
 - アイスクライミング目標設定。
(松本) V 級のルート
(伊藤) 来期に黄蓮谷に行けるように 現在検討中
 - 本チャン目標設定 (無雪期)
 - 5 月谷川岳: (春木) 中央カンテ 他、渡辺、伊藤。
(松本) 着ていない
(秦野) 南稜
 - 10 月谷川岳: (春木) 衝立第一雲稜
(伊藤) 〃 ダイレクトカンテ。
(松本) ルンゼ系
(秦野) 中央カンテ
- ゲレンデは行きたい
ナベが行くところは行く
(細谷)
- ゲレンデは行きたい
谷川ならニノ沢 (金子)
- フリーは、本チャンに行けるから
おもしろい。本チャンに行く予定がないと...
幕岩 あたりは行きたい。(渡辺)
- 三リンゼ (渡辺、日高、細谷)
- 秋 (春木) 唐幕 S 字。

<<参考: 3 月 25 日研究会資料>>

尾山浩治:
来年度はもっと多くの入会者を迎えられるように、募集媒体の検討をする必要があると思う。HP のリニューアルや募集広告の見直し等、出来る事から進めて行きたい。登山教室に講師として参加し、意気の良い若い者を一本釣りする。
春木俊秀:
登りたいルート: 谷川衝立雲稜第一、唐沢幕岩 S 字。フリー目標: 11c を何とか登れること。マラソン: 月間 250km、フル 3 時間 15 分、ハーフ 1 時間 25 分。リーダー会: 会員のクライミングレベル、基礎体力の低下が著しい。これら全体のレベルアップを目指したい。それにより、自分と仲間を事故から守るという概念を定着させたい。
鎌田健二:
フリー(特にクラック)、アイスの技術向上と経験を積みたい。その他、ロープの結び方からあらゆる登山にかかわる知識、技術を向上させて安全登山のレベルをあげていきたい。スキーを使った山行、沢登りもやりたい。東北の山など、行ったことのない山にもいきたい。高所登山の研究と、登るターゲットを選んで高所登山の夢を膨らませたい。具体的に登りたいルートや山は設定していない。すべてが自分の経験になり、力になると思う。
伊藤裕子:
来期の目標: 脱くたびれた万年新人。脱 3 級、脱 ヒトケタ、脱 蓑虫、脱 金魚のフン。フリーに積極的にいくこと。アブミを使えるようになること。雪上での確保技術を習得すること。

委員からの報告

- 副代表・チーフ：
 - ブログ投稿積極的に。会の活動を外部に伝える機会となり、活性化、新人獲得につながる。
 - ブログ、BBS の管理：鎌田
- 渉外：
 - 5月10日オール神奈川：尾山役員として参加。

委員会議題

- Google Spreadsheet 伊藤：「私用」、「出勤」などの表現方法を変更した方がいいのでは？
 - 渡邊の列を加えた：渡邊に現役～おじさんの橋渡しをお願いしたい。
 - 土橋、蝸牛（古関）、緑（曾山）、霧峰（島田）への Spreadsheet 開示。当面閲覧のみの設定。→目的：パートナーがいない場合の補完。⇒ **全員合意**
- ~~サポセン会議室予約（毎月1日5:00）：尾山→3月伊藤→4月春本→5月鎌田→6月松本~~
~~→7月今田→8月金川→9月渡邊~~
- 山行届けルールの改定案
 - 原則：本チャン=2週間前の直近集会、ゲレンデ=1週間前の直近集会
 - 例外案：
 - ◇ 丹沢及び同等山域の歩き、湯河原幕岩及び同等山域→出発の週金曜日にリーダー会メンバー全員に連絡が取れ、かつ承認を取ることを条件に届け不要。
 - 目的：仕事都合で突然の計画及び変更も有効とし行きやすい環境を作る。
 - **委員会メンバー上記全員合意**

と。目標のルートなど：谷川岳：中央カンテ、変形チムニー、北岳：下部・上部フランケ
中央稜（ノーマルルート）、穂高：屏風岩東稜・明神岳東稜（残雪期）、小川山：トムとい
っしょ

福原純子：

抱負：先輩方が普通にやっていることがまず出来るようになるのが目標です。荷物が少し
でも担げるようになること、上手にパッキングが出来るようになること、ハーネスを付け
たり、アイゼンを履いたり、準備がスムーズにできるようになること、先輩方と同じペー
スで歩けるようになること、発表が上手に出来ること、文章がきちんと書けること、教え
て貰ったことができるようになること。

- 目標達成のためのトレーニング

例山行計画

- 4月25～26日 #1694 谷川連峰（ノ切済）：L 鎌田、福原
- 5月2～6日 #1695 春本合宿：剣岳小窓尾根（ノ切済）：L 鎌田、伊藤
- 5月4～6日 #1695 春サブ合宿：白馬岳主稜（ノ切済）：L 春木、松本、福原
- 合宿準備会：4月29日予定@今田宅（了解済み）
- 5月16～17日 #1695 三ツ峠（ノ切5月13日例会・未提出）：L 松本、今田、福原。
17日のみ：春木、鎌田→**OBは？**5月30～31日の谷川東面計画へのトレーニング。

個人山行計画

- 4月25日 二子山：L 渡邊、日高、秦野、小島、玉川、細谷（提出済）
- 4月25か26日 湯河原幕岩：春木他5、松本

集会予定

5月13日 例会→（注意）部屋#1503

20日 リーダー会

27日 研究会（尾山：確保技術）

6月10日 例会

17日 リーダー会

24日 研究会（福原：山の食糧・生活技術）

ベルニナ山岳会 研究会記録 平成 21 年度山の目標
平成 21 年 4 月 22 日

目標・登りたい山など	3 月 25 日研究会コメント
<p>秦野博志 まずは三ツ峠。5～6 月に細谷と谷川南稜。秋には小森さんの封印を解く意味でも中央カンテに登りたい（深い意味あり）。</p>	<p>欠席</p>
<p>堀江栄次 フリーは本チャンがあるからこそ面白い。フリーだけやってもつまらないのでは？湯河原幕岩あたりには最低でも行きたい。横山協コンペには参加したい。</p>	<p>今年は引き続き、緑山岳会の 70 周年、横須賀山岳会の 60 周年などあるので、皆と楽しい会話をしたい。近い山には皆と行きたいと思っている。</p>
<p>玉川徹 特になし</p>	<p>欠席</p>
<p>金子昭夫 ゲレンデへ行きたい。本チャンは時期未定だが谷川二の沢右壁へ行きたい。</p>	<p>欠席</p>
<p>小島勲 歩きを中心にがんばりたい。</p>	<p>東北の山など、行ったことのない山城へ足を運びたい。</p>
<p>長渡信昭 歩き中心。槍ヶ岳に行きたい。南アには夏秋で 6 回は行きたい。7 月に大島と八ヶ岳へ。</p>	<p>欠席</p>
<p>細谷敏男 ゲレンデには行きたい。渡邊が計画する所中心に考えたい。谷川三ルンゼ、中央カンテなど。5～6 月に秦野と谷川南稜など考えている。</p>	<p>OB 会独自の行事を一回はやりたい。合宿にできれば参加したい。冬山へいけるよう努力したい。とにかく山へ行きたい気持ちでいっぱいである。</p>
<p>日高俊彦 目標は特になし。フリーはやらない！ 本チャン谷川三ルンゼあたり。</p>	<p>渡邊について岩登りに厳しく、楽しく多くの回数行きたい。 目標は、とにかくたくさん行きたい。</p>
<p>渡邊良政 三ルンゼを当面の目標としたい。5 月に谷川中央カンテ。</p>	<p>目標：谷川岳一ノ倉中央カンテと三ルンゼに行きたい。奥鐘山の岩場にチャレンジしたいが、長いルートだから難しい？</p>
<p>尾山浩治 フリーは 5.11 台を登れるようにしたい。海金剛のようなフリーのマルチピッチに挑戦したい。アイス設定なし。本チャンは行けるかなあ。</p>	<p>来年度はもっと多くの入会者を迎えられるように、募集媒体の検討をする必要があると思う。HP のリニューアルや募集広告の見直し等、出来る事から進めて行きたい。登山教室に講師として参加し、意気の良い若い者を一本釣りする。</p>

ベルニナ山岳会 研究会記録 平成 21 年度山の目標
平成 21 年 4 月 22 日

目標・登りたい山など	3 月 25 日研究会コメント
<p>春木俊秀</p> <p>フリー：5.11c</p> <p>アイス：道具がないので行かない。</p> <p>本チャン：5 月谷川中央カンテ、10 月衝立雲稜第一、できれば秋に唐沢幕岩 S 字。</p>	<p>登りたいルート：谷川衝立雲稜第一、唐沢幕岩 S 字。</p> <p>フリー目標：11c を何とか登れること。</p> <p>マラソン：月間 250km、フル 3：15、ハーフ 1 時間 25 分。</p> <p>リーダー会：会員のクライミングレベル、基礎体力の低下が著しい。これら全体のレベルアップを目指したい。それにより、自分と仲間を事故から守るという概念を定着させたい。</p>
<p>鎌田健二</p> <p>欠席</p>	<p>フリー(特にクラック)、アイスの技術向上と経験を積みたい。</p> <p>その他、ロープの結び方からあらゆる登山にかかわる知識、技術を向上させて安全登山のレベルをあげていきたい。スキーを使った山行、沢登りもやりたい。東北の山など、行ったことのない山にもいきたい。高所登山の研究と、登るターゲットを選んで高所登山の夢を膨らませたい。具体的に登りたいルートや山は設定していない。すべてが自分の経験になり、力になると思う。</p>
<p>金川信二</p> <p>フリー：5.10a を登りたい。</p> <p>アイス：なし。</p> <p>本チャン：時期未定谷川中央カンテ。</p> <p>とにかく現役復帰を目指したい。</p>	<p>欠席</p>
<p>伊藤裕子</p> <p>フリー：まずは 5.10a を登れるようにしたい。</p> <p>アイス：来期黄蓮谷左俣、唐沢左方ルンゼに行けるよう検討中。</p> <p>本チャン：5 月谷川中央カンテ、10 月衝立ダイレクトカンテ</p>	<p>来期の目標：</p> <p>脱くたびれた万年新人。脱 3 級、脱ヒトケタ、脱糞虫、脱金魚のフン。フリーに積極的に行くこと。アブミを使えるようになること。雪上での確保技術を習得すること。</p> <p>目標のルートなど：</p> <p>谷川岳：中央カンテ、変形チムニー</p> <p>北岳：下部・上部フランケ 中央稜（ノーマルルート）</p> <p>穂高：屏風岩東稜・明神岳東稜（残雪期）</p> <p>小川山：トムといっしょ</p>
<p>松本英郡</p> <p>フリー：フェイス 5.11a、クラック 5.8。</p> <p>アイス：IV 級のリード（八ヶ岳南沢大滝等）</p> <p>本チャン：5 月特になし。10 月ルンゼ系に行きたい。</p>	<p>欠席</p>

ベルニナ山岳会 研究会記録 平成 21 年度山の目標
平成 21 年 4 月 22 日

目標・登りたい山など	3 月 25 日研究会コメント
<p>福原純子：</p> <p>フリー：5.10b リード（8 月ぐらいまでに）。</p> <p>アイス：特になし。</p> <p>本チャン：調査中。</p> <p>目標達成のためのトレーニングとして、長谷川恒夫カップ 73km を完走したい。</p>	<p>抱負：</p> <p>先輩方が普通にやっていることがまず出来るようになるのが目標です。荷物が少しでも担げるようになること、上手にパッキングが出来るようになること、ハーネスを付けたり、アイゼンを履いたり、準備がスムーズにできるようになること、先輩方と同じペースで歩けるようになること、発表が上手に出来ること、文章がきちんと書けること、教えて貰ったことができるようになること。</p> <p>今年もご指導よろしく申し上げます。</p>

研究会議事録

2009年5月27日(水曜日) 県民サポートセンター302号 19:00～

テーマ:確保技術(尾山)

記録者サイン:春木

出席者(順不同):

小島、秦野、堀江、金子、日高、細谷、玉川、尾山、鎌田、伊藤、今田、渡邊、春木、松本、福原、高橋、鏡内

欠席連絡:金川、今田

確保技術:尾山講師

1. 制動確保と固定確保の意味
2. なぜ制動確保が必要か?
3. 肩がらみ確保の実践
4. 仮固定からの脱出技術
5. オートブロック、ムンターヒッチによる引き上げ
6. ビレイデバイスについて

例山行計画:

- 5月30～31日 #1697 谷川岳東面(ノ切、提出済み・鎌田)
5/29 夜行発
5/30 中央稜:(L)鎌田・小島、(L)玉川・細谷
中央カンテ:(L)春木・伊藤、(L)渡邊・日高
5/31 南稜フランケ:(L)春木・松本・伊藤
田尻尾根～オキの耳～西黒尾根～巖剛新道:(L)鎌田・福原
- 6月14日 #1698 確保トレ・山スポ(未提出・春木) 8:30 集合 9:00 開始 15:00 終了。
[必須] 制動確保、器具確保、脱出からの引き降ろし、自己脱出、懸垂下降
[時間に余裕] 支点の取り方、1/3 引き上げシステム、支点を使った引き降ろし
- 6月27～28日 #1699 谷川岳東面(6月17日・未提出・松本)
- 7月11～12日 #1700 三ツ峠(7月8日・未提出・春木)
- 7月18～20 #1701 錫杖(7月8日・未提出・鎌田)→変更あり。
- 8月8～16日 #1702 剣岳三ノ窓(7月22日・未提出・鎌田)

個人山行計画:

- 6月6～7日 三ツ峠(未提出・松本) ロープワーク、マルチピッチ、人工
- 6月20～21日 三ツ峠(未提出・鎌田)
- 7月4～5日 未定(5日 緑山岳会70周年)

集会予定：

6月10日 例会 #302

17日 リーダー会

24日 研究会（福原：山の食糧・生活技術）#302

7月8日 例会 #302

15日 リーダー会

22日 研究会（鎌田：夏合宿行動計画・装備・食料、合宿山城の研究）#302

委員からの報告：

- 渉外（志村）：
 - 神大山岳部 100周年記念エベレスト、登頂5月中旬に成功。
 - 11月23日 宮ヶ瀬にて岳連のトレイルラン大会あり。
- 副代表・チーフ：
 - 岳連会員証：小島、秦野、金子、志村、日高、細谷、渡邊、玉川、鏡内、春木、伊藤、尾山、福原、堀江、高橋、鎌田、松本
 - ブログ投稿積極的に。会の活動を外部に発信する機会となり、活性化につながる。
 - HP、ブログ、BBSの管理：鎌田→時間なく更新していない。BBSのスパムは削除済み。
 - Google Spreadsheet
 - ◇ アカウント変更、会員へ意見を聞いた上で開示予定（5月下旬）。
 - ◇ 土橋、蝸牛（古関）、緑（曾山）、霧峰（島田）へ閲覧のみの設定予定。
 - ◇ 運用マニュアルの変更、外部向けガイドの新規作成。
 - 7月5日緑山岳会70周年：参加者、不参加者 前/当日の山行割当
 - サポセン会議室予約：尾山→伊藤→春木→鎌田→松本（6月1日）→今田→金川→渡邊。この先鏡内、高橋の参加。
- 加藤泰平さんお別れの会
 - 6月4日 木曜 18時半から20時半まで。目黒さつき会館（別紙必要な方に）。
- 8月8日馬場島にて慰霊祭。前泊の人は6月15日までに細谷まで。
- 鏡内康敬君入会決定。オメデトウ。
- 器具（鎌田）：5月30、31日谷川で共同装備使う予定があれば鎌田まで連絡のこと。

研究会議事録

2009年6月24日(水曜日) 県民サポートセンター302号 19:00~

テーマ:山の食料・生活技術(福原)

記録者サイン:春木

出席者(順不同):

小島、秦野、堀江、金子、日高、細谷、玉川、尾山、金川、伊藤、今田、渡邊、春木、松本、福原、高橋、鏡内

欠席連絡:鎌田

山の食料:福原講師

1. 山での食事:どのような食事を中心にしたら良いか。ペミカンの考察。
2. バテないための栄養学:事前の栄養摂取がポイント。
3. 生活技術:テントの設置場所、方法。
4. 山での食事と生活技術に関するクイズ:カロリーの高い順など。

例山行計画:

- 6月27~28日 #1699 谷川岳東面(♫切済み・CL松本)
27日 一ノ倉三ルンゼ:(春木・鎌田・鏡内)、幽ノ沢中央ルンゼ(松本・伊藤)
28日 南稜フランケ:春木・伊藤、南稜:松本、鎌田、鏡内
 - 7月11~12日 #1700 三ツ峠(7月8日・未提出・春木)
 - 7月18~20日 #1701 錫杖(7月8日・未提出・鎌田)→バットレス?
 - 8月8~16日 #1702 剣岳三ノ窓(7月22日・未提出・鎌田)
- 現在のメンバー:鎌田・小島・田辺・伊藤・鏡内。渡邊他は大猫から?
8日はOB会主体、11:00馬場島集合、OBは10名程度参加の予定。
- 8月22~23日 #1703 小川谷(♫切なし・渡邊)
 - 9月5~6日 #1704 小川山(8月26日・未提出・松本)
 - 9月19~23日 #1705 穂高岳屏風岩(9月9日、未提出・鎌田)→蝸牛は前穂?

個人山行計画：

- 7月5日 瑞牆山：松本他1（土橋）

集会予定：

7月8日 例会 #302

15日 リーダー会

22日 研究会（鎌田：夏合宿行動計画・装備・食料、合宿山城の研究）#302

8月5日 例会 #302

19日 リーダー会

26日 研究会（鎌田：合宿報告、装備、食料の検証。伊藤：ウェア、靴、登攀具についての情報）#302

委員からの連絡：

- 副代表・チーフ：

- ブログ投稿積極的に。会の活動を外部に発信する機会となり、活性化につながる。
- HP更新：テンプレートを使用した新規HPを作成中。7月中をめどにAashi-Netにて公開するので意見をいただきたい。
- Google Spreadsheet
 - ◇ 例山行計画、研究会テーマ、会員名簿、山行届け様式、会則、会員心得、集会議事録の収録。特に会員名簿など都度更新が必要なものは有効。
 - ◇ HPにおけるパスワード設定→全員に配布する必要があるため、流出の可能性。
 - ◇ Googleなら各人のパスワードで管理するので、簡単・無料。
- サポセン会議室予約：尾山→伊藤→春木→鎌田→松本（7月1日）→今田→金川→渡邊→鏡内。

今後は結果報告を春木宛するように徹底する。

- 原稿割りリスト運用状況確認。原稿を出すこと。60周年記念年報3冊残っている。
- 8月8日馬場島における慰霊祭の情報更新。→特になし
- 代表：神奈川県警より連絡事項あり。8の字結びの本体側にカラビナをかけて搬出訓練をした山岳会があり、結果的に事故に至った。このようなことはしないよう。

研究会議事録

2009年7月22日（水曜日） 県民サポートセンター302号 19:00～

テーマ：合宿計画（鎌田代春木）、これまでの遭難と現在残るレリーフなど（各担当）

記録者サイン：春木

出席者(順不同)：

小島、秦野、堀江、金子、日高、細谷、玉川、尾山、金川、伊藤、今田、渡邊、春木、鏡内、西條、橘川、内田良、大島

欠席連絡：鎌田、松本、高橋、福原

合宿計画：

参加者→ CL 鎌田（装備）、鏡内（食料）、田辺

別紙計画書の通り。

これまでの遭難と現在残るレリーフの経緯など：

- 1964年（昭和39年）7月28日 夏合宿剣岳 小窓尾根デルタフェースにおいて、青野光博、毛木雄一の両君が墜落。西條チーフ時代で相当人数が合宿に参加したが、ベルニナ史上初の死亡事故であり（創立以来16年）、消し去ることができないつらい経験となった（西條）。山学同志会などは創立10年で16名もの死者を出し、当時としては創立以来16年間無事故ということは、山岳会の誇りでもあった。

当時のベルニナといえば剣岳の時代であり、「剣岳研究」書を発行しようと、意気込んでいた矢先の事故であった。この研究書には初登ルートもかなり含まれており、発行されていれば相当の価値があったものと思う（西條）。この年の合宿では馬場島～立山川ルート、及び池ノ谷～三ノ窓の二つのルートから入山し、三ノ窓にベースを作るよていだった。雪が多い年でルンゼ10近辺から雪渓がズタズタとなっており、入山自体も困難であった。

合宿2日目に土屋が落石で負傷し、チーフだった西條がその救助のために剣本峰へ向かっていたころ事故が発生。2～3ピッチ目において一方が墜落しハーケンが抜けたため二名とも墜落、死亡した。7月30日、両君の遺体を二俣まで下ろし、茶毘に付された。

当時の装備として、ロープはクレモナでハーネスなどはなく、直接体に結んでいた。このため、墜落するとロープに締め付けられ、人間の胴体が（相当に）絞られてしまうような現象がよく起き、この事故においてもその例外ではなかった。また、斜上している時に墜落した模様で、振り子のように振られたためにカラビナ（鉄製）の多くが振られて破損している状態であった。

青野、毛木のパーティは当時の最強コンビと言ってよく、その事故の影響はその後の活動においても計り知れないものがあった。このルートについては、前年に秦野、西條で試登（雨のため下降）、事故の2年後に金子、堀田（当時）に初登し雪辱を果たした。レリーフは1969年（昭和44年）に設置された。

- それ以前の事故としては、大木、西田パーティが谷川岳六ルンゼ左俣で墜落、怪我を負いながらも救助されたことがあったが、大事には至らなかった。
- 1972年11月の連休、北鎌尾根～槍沢下降の予定で山に向かった鈴木俊明(当時チーフ)、北沢和久の両君が槍沢で雪崩に遭った。この捜索のために、第1次隊として小島、堀田など6名が取るものも取りあえず出発。相当の大雪であり、槍沢ヒュッテまで到達できず音信不通となった。このため第2次隊が出発したが、釜トンネル出口が雪で埋まっている状態で進むに出来ない状態であった。この時雪崩が発生し、相当人数が埋ってしまった。そのうちの一人、稲田幸雄が見つからず、最終的に川原まで落ちていることが後日確認され収容された。

第1次隊ともしばらく音信不通が続き、マスコミに「三重遭難」として相当叩かれた。当時は内田慶治が代表をつとめており、皆つらかった。

槍沢の捜索は春以降も続き、雪渓に数十箇所もの穴を掘ったが結局見つからず、夏になってからようやく旧槍沢小屋上部の川原の屈曲部にて遺体を発見、収容した。

これらのレリーフは槍沢に設置されたが、現在はステンレスのハーケンとして加工されて保管されている。

- 1985年11月3日 高鍋正史 富士山(春木)
ローツェ遠征のための高所トレーニングとして、富士吉田口より高鍋、荻野が土曜日に先行、後から渡部勲、春木が合流の予定であった。日曜日早朝、五合目より春木が登っていると上から警官が下山して来、高鍋の病院における死亡確認を告げられた。そのまま警察の車両で富士吉田の病院に向かったが、すでに遺体は富士吉田署に移され、そこで遺体の確認をした。
事故は九合五勺で滑落し、そのまま燕(ツバクロ)沢八合目付近まで落ち、出血多量で死亡した。要因としてはアイゼン、ピッケル等持っていなかったために、滑落初期の段階での停止ができなかった模様。落ちた瞬間は荻野が目撃。高鍋はこの年、欧州アルプスへ行き、その自信から積雪があるにも関わらず軽装で行ったのか、今でも詳細は不明。
- 1989年10月7日 松本拓也 谷川岳オジカ沢(堀江)
この年の6月15日に入会し、半年も経たずに遭難した。原因は小村リーダーがオジカ沢をヒツゴ一沢と勘違いし入渓、ロープを付けずに滝の高巻きをしたため滑落した。落ちた時点で滝つぼに浮いている状態であり、小村、土橋が急遽下降し引き上げ、心臓マッサージと人工呼吸を行ったが、蘇生には至らなかった。
新人として遭難したため、技術的に未熟なリーダーに山行の許可を出したリーダー会の責任のあり方なども議論され、山行届けの基準もこの頃設定された背景がある。また、心肺蘇生などもその後、積極的にトレーニングするようになったのは、この事故が一つのきっかけとなった。
- 2003年3月1日 下村広臣 谷川岳一ノ倉沢滝沢第三スラブ(尾山)
当時チーフリーダーとして活躍していた下村が、単独で起こした事故。同じ時尾山、渡辺(一美)が石楠花尾根を登攀しており、急遽現場に向かったが、既に収容は終わ

っていた。原因、経緯等は「追悼号」における検証を参照されたい。

- 早くに逝った先輩たち（堀江）

昭和 50 年 3 月 8 日 増田進 50 歳

昭和 56 年 8 月 14 日 内田慶治 54 歳：丹沢岳ノ台に方位盤設置

平成元年 中田竹夫 55 歳

岡部正雄 49 歳

山田義照 56 歳

東江新平 64 歳

- 例山行計画：

- 7 月 25～26 日 #1700 三ツ峠（本日・未提出・春木）
- 8 月 9～16 日 #1702 剣岳三ノ窓（本日・未提出）CL 鎌田、鏡内、田辺→準備会なし
- 8 月 9～15 日 #1702 剣岳縦走：CL 渡邊、日高、小島、玉川、金子、長渡
8 日は OB 会主体のレリーフセレモニー、11：00 馬場島集合・開始（渡邊より報告）
- 8 月 22～23 日 #1703 小川谷（メ切なし・日高）
- 9 月 5～6 日 #1704 小川山（8 月 26 日メ切だが対応・未提出・松本）
- 9 月 19～23 日 #1705 穂高岳屏風岩（9 月 9 日、未提出・鎌田）
- 10 月 3～4 日 #1706 谷川東面（10 月 10～12 より変更）

個人山行計画：

- 7 月 23～24 日 丹波川大常木沢：伊藤他 1
- 7 月 23～24 日 八ヶ岳赤岳：大島、長渡
- 7 月 25～26 日 背戸ノ沢右俣教室：尾山他多数
- 8 月合宿中の個人山行：現状では届けなし。期間中 1～2 日で谷川岳等へ行くことも検討中（春木）。

集会予定：

8 月 5 日 例会 #302

19 日 リーダー会

26 日 研究会（鎌田：合宿報告、装備、食料の検証。伊藤：ウエア、靴、登攀具についての情報）#302

9 月 9 日 例会 #306

16 日 リーダー会

24 日 研究会（気象、天気図作成・春木）#306

委員からの連絡：

時間の関係で割愛。

研究会議事録

2009年8月26日（水曜日） 県民サポートセンター302号室 19:20～

テーマ：合宿総括（鎌田・小島）、最新装備事情（伊藤）

記録者サイン：春木

出席者(順不同)：

小島、秦野、堀江、日高、玉川、尾山、金川、伊藤、今田、春木、鏡内、鎌田、長渡、西條、志村

欠席連絡：金子、細谷、渡邊、松本、福原

合宿総括：

1. 剣本隊：CL 鎌田、鏡内

行動概略は別紙の通り。

装備（鎌田）：EPI ボンベは大3本持参で1本ちょっとしか使用しなかった。その他気づいたことはなし。

食料（鏡内）：すべての献立をα米とジフィーズ主体に計画したため、料理する楽しみがなく味気なかった。唯一かに雑炊のみ作ったような印象。チーズ・クラッカー・スープの朝食は意外に腹持ちが良い。スルメは停滞食として最適。生ものがないとだめ。飲み物の種類と量が少なかった。

全体（鏡内）：荷物は入山時に30kgあった。アイゼンもピッケルも初体験。雪溪の上を歩くのも初めてだった。池ノ谷における雪溪のトラバース時、足元が不安定で怖かった。池ノ谷ガリーは不安定でいやしかった。懸垂下降したいくらいだった。下山は鎌田に怒鳴られながら長時間行動をし、一気に馬場島まで下りたがたいへんだった。何もかもはじめての体験でたいへんにためになった。

2. 剣縦走隊：CL 渡邊、玉川、日高、小島、金子、長渡

水が取れないとのことで一人5Lがノルマできつかった。行けども行けども稜線の歩きで精神的にホキた。初日4時間行動の予定だったが約倍かかってしまい、大猫平付近で幕営。翌日は雨のため停滞。12日は小雨だったが猫又山まで。この付近まで来ると高山植物が豊富できれいだった。剣が見えたら最高の場所と思われる。ブナクラ手前で幕営。13日はブナクラ乗越で幕営しようとしたが、諸事情から13時頃から下山開始し、4時間かかって駐車場まで下りた。

最新装備事情：伊藤

別紙資料の通り。

例山行計画：

- 9月5～6日 #1704 小川山（本日締切提出・春木）伊藤、福原、金川、金子、小島、玉川、細谷、日高、金川、今田
- 9月19～23日 #1705 穂高岳屏風岩（9月9日、未提出・鎌田）伊藤
- 10月3～4日 #1706 谷川東面（9月24日、未提出、春木）鎌田、伊藤、鏡内
- 10月17～18日 #1707 お月見（日高）落合キャンプ場予約完了、10/14例会で人数確定すること(日高より依頼)

個人山行計画：

- 8月29日 谷川南稜フランケ：CL 春木、伊藤
- 8月29、30日 一之瀬本流：鎌田（緑と合同）
- 9月6日 三ツ峠：鎌田（緑：曾山他）
- 9月13日 横山協コンペ
- 9月26～27日 未定
- 10月10～12日 未定
- 10月24日 未定

集会予定：

- 9月9日 例会 #306
- 16日 リーダー会
- 24日 研究会（気象、天気図作成・春木）#306
- 10月14日 例会 #302
- 21日 リーダー会
- 28日 研究会（遭難対策技術・松本）#306

委員からの連絡：

副代表・チーフ

- 10月25日 横須賀山岳会 60周年記念祝賀会開催
- Google Docs
 - Spreadsheet における予定の記入→段階的に実施。例山行の参加有無を記入。
- 新規 HP アップ済み。リンク等の宿題進行中、研究会資料は全て PDF 化、ダウンロード可能。
- サポセン会議室予約：尾山→伊藤→春木→鎌田→松本→今田→（9月1日）金川→渡邊→鏡内。
- 山行計画（1Fにて）
- 剣で会った雲稜会から HP リンクの打診。了解した。

氏名	連絡先	予定									備考
		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	
鎌田健二 鏡内康敬		馬場島慰霊祭参加	入山 馬場島～雷岩～ 小窓乗越～池ノ 谷二股	二股～三ノ窓	チンネ北条・新村 gチムニ-cdクワック	六峰Dフェース富山 大	三ノ窓周辺雷鳥 生息状況調査	チンネ左稜線	三ノ窓～本峰～ 早月小屋～馬場 島へ下山	予備日	計画、装備担当 食料、気象担当
田辺 茂		馬場島慰霊祭参加	入山 馬場島～雷岩～ 小窓乗越～池ノ 谷二股	二股～三ノ窓	三ノ窓～室堂へ 下山	/	/	/	/	/	

氏名 生年月日 血液型	連絡先	実績									備考
		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	
CL 鎌田健二 S.36.2.24 A型	所沢市南永井625-15 Tel.042-946-1818 携帯090-6511-3192	馬場島慰霊祭参加	入山 馬場島～雷岩～ 小窓乗越～池ノ 谷二股	二股～三ノ窓	チンネ左稜線	六峰Dフェース富山 大	風雨停滞	チンネ北条・新村 gチムニ-cdクワック	三ノ窓～本峰～ 早月小屋～馬場 島へ下山	予備日	装備、総括
田辺 茂 S.26.8.14 O型	津山市弥生町64-1-A- 103 Tel.0868-23-7906	馬場島慰霊祭参加	入山 馬場島～雷岩～ 小窓乗越～池ノ 谷二股	二股～三ノ窓	三ノ窓～室堂へ 下山	/	/	/	/	/	
鏡内康敬 S.61.8.27生 O型	相模原市矢部4-4-17・ II-401 Tel.携帯090-4937-9398	馬場島慰霊祭参加	入山 馬場島～雷岩～ 小窓乗越～池ノ 谷二股	二股～三ノ窓	チンネ左稜線	六峰Dフェース富山 大	風雨停滞	チンネ北条・新村 gチムニ-cdクワック	三ノ窓～本峰～ 早月小屋～馬場 島へ下山	予備日	食料
天候/タイム 等			曇り後雨 堰堤発7:50 雷岩発9:25 1600発11:15 ベトコ台地着12: 00	雨時々曇り 7:30発 三ノ窓着14:00	曇り時々霧雨 BC5:40 取付7:50 T5 9:30 終了11:40 BC13:30	晴のち曇り BC4:30 取付6:30 終了9:20 BC11:50		晴 BC5:45 取付6:30 中央ハット9:00 終了10:30 BC12:00	晴 三ノ窓6:00 本峰9:00 早月小屋11:30 馬場島15:00	富山4:30発 立山IC-八王子IC へ 八王子駅10:30 解散	
状況その他			水量多く、高巻道 を選択。 1600から雨。 他パーティー無し。	雪渓が3ヶ所で切 れていた。二股手 前1箇所、左股2 箇所。 三ノ窓に他パー ティー無し	先行(元森羅?)を T5手前のピナクル で追抜く。 三ノ窓は今日も私 達だけ。	長次郎右股の雪 渓は切れていな いが雪が少ない。 熊ノ岩に幕無し。 夕方、三ノ窓に2 人パーティー着	風雨が次第に強 まる。 停滞食のスルメ、 モチとアズキ缶を 完食。	三ノ窓に幕4-5張	左稜線、六峰C・D フェース、本峰も大 混雑。熊ノ岩も幕 多数。 鎮魂の社に挨拶 アルプスの湯600円 富山駅泊		

8/11と8/14のルートを交換: 空いている時に左稜線を登ったほうが良いと判断した。8/13雷鳥生息状況調査は風雨強くできず。
 8/14左稜線で事故発生。2名墜落し1名死亡。豊橋山岳会会員?/5月の小窓尾根で会った京都労山の 新井氏が事故の第一報を無線で110番通報依頼。以後、警備隊と状況など交信。左稜線の取付を鎌田から新井氏へ説明。
 8/14東京雲稜会の藤田代表と三ノ窓で会う。剣沢ベースで8名の合宿。内6名が三ノ窓岩小屋ビバーク。明日左稜線を予定。チンネは初めてとのこと。下降路等説明。
 8/15早月小屋で主人に挨拶をし、年末年始またお世話になる旨を伝え、しばらく談話する。

研究会議事録

2009年9月24日（水曜日） 県民サポートセンター306号室 19:15～

テーマ：気象・天気図作成、09年度半年経過の中間総括（担当：春木）

記録者サイン：春木

出席者(順不同)：

大島、小島、秦野、堀江、日高、尾山、金川、伊藤、春木、鏡内、鎌田、長渡、金子、細谷、渡邊、松本、高橋

欠席連絡：玉川、今田、福原

見学者：谷垣（集会後入会）

山の気象：（春木）

別紙資料の通り。天気図作成はせず、既成のデータを駆使して山の気象を予測する。観天望気についても言及

9月中間期活動総括：（春木）

- 大島：5年歳を取る度にガックリとくる。八ヶ岳山行で限界を感じた。トレーニングに問題あり？一日一万歩を目標として歩いているが山とは全く違う。
- 小島：横山協コンペで同年代またはそれ以上が10bなど登っていてショックを受けた。発奮材料としたい。
- 秦野：70歳を超えるとダメだね。以前登れた所も登れないしすっかり意欲が失せたよ。
- 堀江：70歳を超えるとダメだね。特に心筋梗塞を患って以来山に対する意欲が減退した。仲間がいるからこそ集会だけと思って来るようにしている。現役の報告を聞くのが楽しみ。
- 日高：今年は天気がダメで登れてない。これから良くなるよう願う。
- 長渡：南アへ今年は6回行こうと思っていたがカネがないことに気づいた。丹沢が費用もかからずお手軽でよい。
- 細谷：機会があれば岩登りもしたい。トレーニング不足を痛感している。
- 渡邊：屏風のディレッティシマで今年は終わり!!もう行かない。
- 金川：ここのところ山へ行き昔のカンを少しずつ取り戻している。
- 鎌田：フリーをやるという目標を立てたが全く行っていない。高所登山の夢も捨てがたい。
- 尾山：目標の11aはボードで登れたのでよし。登山教室での新人一本釣りは試みているが成功していない。
- 伊藤：6/28 谷川中央ルンゼで早速ビバーク。腱鞘炎は痛みが残る。バットレスは錫杖の計画で達成できなかった。フリーでは結果が出せていない。アブミ登攀はだいぶ慣れたもののリード実績なし。積雪期に向けて計画とその遂行に気合を入れたい。
- 鏡内：本チャンも少しずつ慣れてきた。

- 松本：もっと山へ行きたい。仕事は少し楽になった。
- 春木：全体として1勝1敗1分ってとこ。会の活性化はある程度の成果。仲間と山へ行くという意識をもっとみんなに持ってもらうことが目標。

例山行計画：

- 10月3～4日 #1706 谷川東面（メ切）：CL 春木、鎌田、伊藤、福原（4日のみ）、鏡内
 ＊ルート：南稜フランケ（春木・伊藤）、3ルンゼ（鎌田・鏡内）、ダイレクトカンテ（春木・鎌田）、中央稜（伊藤・鏡内）、西黒尾根（福原・谷垣）
- 10月17～18日 #1707 お月見（日高）：落合キャンプ場、10/14例会で人数確定、兼新人歓迎会（福原、高橋、鏡内、谷垣）
- 11月7日 #1708 越沢アイゼントレ（10/28）：CL 松本、春木、伊藤、高橋、鏡内、谷垣
- 11月8日 #1709 確保トレ（CL 尾山）：現役全員参加
- 11月21～23日 #1710 八ヶ岳（11/11）：CL 鎌田、鏡内

個人山行計画：

- 9月26～27日 桧枝岐川一ノ沢：CL 鎌田、金川、鏡内
- 10月10～12日 10-11) CL 金川、尾山、11-12) 鎌田、全部) 松本、高橋、谷垣
- 10月17日 つづら岩：CL 鎌田、春木、松本、福原、金川、高橋、鏡内
- 18日 宴会後天王岩：CL 春木、松本、福原、高橋、鏡内
- 10月24～25日 ゲレンデ（甲府・湯河原幕岩、小川山等）：CL 松本、伊藤、高橋、谷垣
- 10月25日 横須賀山岳会60周年記念祝賀会：春木、尾山、鎌田
- 10月31～11月1日 小川山：CL 鎌田、伊藤、谷垣
- 11月3日 越沢アイゼントレ：CL 鎌田、伊藤、金川、谷垣
- 11月14～15日 越沢アイゼントレ不参加者対象。日帰りの場合は広沢寺等。or フリーでも可。
- 11月23日 第一回東丹沢トレイルラン大会（32.1km）：宮ヶ瀬周辺：参加者なし
- 11月28～29日 八ヶ岳等

集会予定：

10月14日 例会 #302

21日 リーダー会

28日 研究会 テーマ変更（確保技術・鏡内、地域研究劔岳・鎌田） #306

11月11日 例会#306

18日 リーダー会

25日 研究会（雪上技術・尾山、山遭難対策技術・松本） #306

*11月8日に確保トレ、11月15日に岳連主催の遭対講習のため

委員からの連絡：

特になし

研究会議事録

2009年10月28日（水曜日） 県民サポートセンター306号室 19:30～

テーマ：確保技術（鏡内→春木）、劔山域研究（鎌田）

記録者サイン：春木

出席者(順不同)：小島、秦野、堀江、日高、玉川、尾山、金川、伊藤、春木、鎌田、金子、細谷、渡邊、松本、大島

欠席連絡：鏡内（新型インフル）、長渡、高橋、谷垣（インフル）、今田

確保技術：（春木）

別紙資料の通り。対象者である新人が全員欠席したためフリーディスカッションのようになってしまった。

質問事項・コメント

- （堀江）器具で流せないというのはオカシイ。実際に流してビレイしている。
- （尾山）確保トレにおいては支点を地面ぎりぎりに設置し、雪上での制動確保を実地で行いたい。
- （堀江）畳にピッケルを挟んでやったことがある。

劔山域研究：（鎌田）

- 写真資料で劔岳の魅力を伝えたかったが、欠席者多く気合入らず。

例山行計画：

- 11月7日 #1708 越沢（10/28・松本）：CL松本、春木、谷垣、金川、福原
- 11月8日 #1709 確保トレ（尾山）：現役全員、鏡内不参加→12/6 鷹取で再度行う。
希望者は参加可能。金川、鏡内、谷垣が候補、春木担当。

緑、横須賀参加 8:00 集合 9:00 開始 14:00 終了。全体を尾山がコントロール。事前に講義を行う予定。

制動確保（右壁）：止め固定脱出引下ろし→検定で行った固定方法を実践。

器具確保（右壁）：止め固定脱出引下ろし

懸垂下降（左壁）：手順、点検、空中停止

自己脱出（左壁）：セット、上昇

引き上げ・引き下ろし（右壁・時間次第）：セット、実地

- 11月21～23日 #1710 八ヶ岳（11/11・鎌田）：鎌田、鏡内
谷垣ら装備が揃わない場合は富士山、三ツ峠で歩く。春木担当。
- 12月19～20日 #1711 富士山(12/16・春木)：尾山(20)、鎌田、伊藤、福原、高橋、鏡内。谷垣は装備次第。
- 12月23日 合宿準備会（今田宅・鎌田）：合宿計画次第。
- 12月27～3日 #1712 劔合宿(11/23・鎌田)：11/11 1次募集、11/23 〆切。ルートは参加者次第。

- 1月10日 #1713 鷹取初顔（小島）：三連休の中日のため1/9・11の個人山行は容認。
- 1月30～31 #1714 八ヶ岳東面（1/20・鎌田）：メ切的提示のみ。内容未定。

個人山行計画：

- 10月31～11月2日 明星山：CL伊藤、鎌田
- 11月3日 広沢寺アイゼン：CL鎌田、春木、（松本）、伊藤、福原、高橋、鏡内、谷垣→原則リード・フォロー。
- 11月14～15日 遭対講習：松本(15)、尾山鎌田(15)、伊藤、松本(14)福原、鏡内、谷垣(15)→未定
- 11月28～29日 八ヶ岳→西黒？状況次第で判断：鎌田、松本、伊藤、福原、鏡内
- 12月5～6日（忘年会時）：前後の予定を組むことはOK。
- 12月6日 鷹取確保トレ：金川、鏡内
- 12月12～13日 富士山（担当後日）：谷垣（雪上トレが未定のため）。
- 12月23日 準備会？合宿次第
- 12月26～3日 サブ合宿八ヶ岳：12/9メ切。春木、尾山対応。

集会予定：

- 11月11日 例会#306
 - 18日 リーダー会
 - 25日 研究会（雪上技術・尾山、遭難対策技術・松本） #306
 - 12月9日 例会#1503
 - 16日 リーダー会
 - 22日 研究会（冬合宿計画・鎌田、写真の撮り方・大島） #1502
- *当日は「これぞ私の一枚」という写真を用意すること。

その他議題

- 12月5日 忘年会：日産横浜ビルウィスポート（渡邊）18:00-21:00
- サポセン会議室予約：(11/1)尾山→伊藤→春木→鎌田→松本→今田→金川→(10/1)渡邊→(12/1)鏡内。志村、高橋、谷垣をシフトに入れた。
- 鏡内、高橋、谷垣の冬装備:11/3 広沢寺にて装備チェック。研究会で広報。
- カレンダーにハンドルネーム入れ、Docsの公開を終了。連絡済。
- カレンダー記入にはルールなし。各自の判断をもってルールとする。山行届以前の「行くつもり」も記入可。
- 森谷重二郎氏 10月28日朝死去。10/20 18:00-19:00 通夜、10/31 12:00-13:00 告別式。喪主森谷照子、東京都葛飾区四つ木 4-4-5 東四つ木セレモニーホール 03-3697-6063 出席は個人の判断にゆだねる。山岳会としては（香典は）包まない。

研究会議事録

2009年11月25日(水曜日) 県民サポートセンター306号室 19:00~

テーマ: 雪上技術(尾山)、遭難対策技術(松本)

記録者サイン: 春木

出席者(順不同): 小島、秦野、堀江、玉川、尾山、金川、伊藤、春木、鎌田、細谷、渡邊、松本、鏡内、長渡、福原、見学者(西本さん)

欠席連絡: 日高、金子、高橋、今田、谷垣

遭難対策技術(松本):

11/15 岳連遭対講習会の報告と実際の適用。

セルフレスキューが中心で、①カウンターラッペル、②振り分けラッペル、③懸垂による結び目通過、④1/3引き上げ

ロープ等使用して実演。松本が作成した資料を配布。次回確保トレなどで実演してみる必要がある。

雪上技術(尾山):

別紙資料配布。雪上における歩行、同時登攀、隔時登攀時のビレイ方法、滑落停止、アンカーの作成方法について説明。

例山行計画:

- 12月19~20日 #1711 富士山(12/16・春木): 尾山(20)、鎌田、伊藤、福原、高橋、鏡内。谷垣は装備次第。
- 12月23日 合宿準備会(今田宅・鎌田)
- 12月27~3日 #1712 劔合宿(11/25・鎌田): CL 鎌田、伊藤、鏡内
- 12月26~3日 サブ合宿八ヶ岳: 12/9✕切。春木、松本、高橋、福原
- 1月10日 #1713 鷹取初顔(小島): 三連休の中日のため1/9-11の個人山行は容認。
- 1月30~31日 #1714 八ヶ岳東面(1/20・鎌田): ✕切の提示のみ内容未定。
- 2月6~7日 #1715 伊豆城山(1/27・春木): ✕切の提示のみ内容未定。
- 2月11日 装備棚卸: 鎌田
- 2月13~14日 #1716 松木沢(1/27・松本): ✕切の提示のみ、笛吹川東沢検討

個人山行計画:

- 11月28~29日 甲斐駒黒戸尾根: 鎌田、伊藤、鏡内
- 12月5日 湯河原幕岩?: 春木、福原、谷垣
- 12月6日 鷹取確保トレ補習: CL 春木、金川、鏡内、福原、谷垣
- 12月12~13日 谷川西黒尾根と白毛門: 鎌田
- 12月11~12日 甲斐駒黄蓮谷右俣: 春木、伊藤
- 12月12~13日 モモンガ岳: 緑山岳会からの招待者

- 1月23～24日 海金剛：鎌田、渡邊
- 1月24日 湯河原幕岩清掃登山：岳連、西村氏、JFA が主催

集会予定：

12月9日 例会#1503

16日 リーダー会

22日 研究会（冬合宿計画・鎌田、写真の撮り方・大島）#1502

*当日は「これぞ私の一枚」という写真を用意すること。

1月13日 例会#302

20日 リーダー会

27日 研究会（アイスクライミング・松本）#1503

その他議題

- 12月5日 忘年会：日産横浜ビルウィスポーツ（渡邊）18:00-21:00 人数 25名程度、会費未定。
- サポセン会議室予約：尾山→伊藤→春木→鎌田→松本→今田→金川→渡邊→(12/1)鏡内→高橋→谷垣→志村
- GPS：伊藤が借りたもの→鎌田、松本で検討
 - 上坂氏へ Garmin 社製 GPS map60CSx で見積依頼する（セットで10万前後）
 - 遭対委員（松本）が無線機などと一緒に管理する
- 61号年報の原稿：未提出者は1月末までに出すこと。それでも出さない場合には何らかの措置を講じる。
- アマチュア無線開局申請：グループで申請（鎌田）するので免許所持者はリスト化する。氏名と免許番号を鎌田あて連絡すること。今週いっぱい。
- 次回例会にて合宿の件（食料、装備）についてまとめる。

研究会議事録

2009年12月22日（水曜日） 県民サポートセンター1502号室 19:30～

テーマ：冬合宿計画（鎌田・春木）、写真の撮り方（大島）

記録者サイン：春木

出席者（順不同）：大島、内田良、小島、秦野、堀江、玉川、尾山、金川、伊藤、春木、鎌田、鏡内、長渡、日高、金子、高橋、今田

欠席連絡：福原、細谷、渡邊、松本、谷垣、村上、

冬合宿計画/剱岳早月尾根（鎌田）：

自分としては小窓尾根に行きたかったが、メンバーの力不足で早月尾根に変更。

食糧（伊藤）：別紙の通り。朝食にクラッカーではもたないのでは？→経験的にOK。

装備（鏡内）：別紙の通り。EPIガスは1/5/一日と考えた。予備を多めに設定。

冬合宿計画/八ヶ岳（春木）：

参加者の出席が少ない。本来であれば富士山に参加しなかった人間は参加すべきではないが、時代もありかなり甘くなっている。その分雪上トレとビバークを行う。

食糧（福原）：欠席、準備会には出席の予定。ビバーク込みの食糧計画未提出なので詳細不明。

装備（高橋）：装備計画未提出なので詳細不明。EPIボンベのみ問題。

気象（村上）：短い期間だが天気図をとってもらおう予定。

写真の写し方（大島）：*「写し方」のほうがより身近な感じがするため

写す目的

- 記念写真→人物が主体
- 記録写真→誰が見ても納得のいくものは難しい。佐藤公の報告書の写真がよくできていて手本となる。土門拳の例を引く。
- 感動のこもった写真→これが山の写真における本来の目的と考える。
 - その人が感じた場面を切り取ると考えるべき→本来主観的である
 - よい写真を撮るためには山へ足しげく通うこと
 - 目的を明確に→人の感性はそれぞれ異なる。キラキラと光るものがあるのが良い作品といえる。

良い作品を写すには

- 感性を重んじる
- 光を捉える→陰影により立体感を創り出す
- 三分割法→山2：空1の割合で画面を構成すると高さが出る
- 安定型→山裾がフレームの端に下がっているものは安定して見える
- 拡大型→山裾が端に向かって上がっているものは拡散して見える
- 朝夕には光の加減が良い
- 目的を明確にして欲張らない
- 安定型

山での生活を写す

- 人物の表情を捉える→登攀の場合は前または横から写す必要があり難しい
- 小森康行さんの作品においては人の表情をよく捉え魅力的

各作品の批評

- 鎌田作品：山に立体感がありきれいだが人物の表情に物足りなさがある
- 鏡内作品：動物を写すのはたいへんに難しいがよく撮れている
- 金川作品：すばらしいが手前の足跡がなければもっと良い
- 春木作品：登攀者を横から写すと傾斜と高さが出る
- 伊藤作品：人物の表情がよく写っていて好感がもてる

例山行計画：

- 12月23日 合宿準備会（今田宅・鎌田、春木）9時 or10時スタート
- 12月27～3日 #1712 劔合宿(鎌田)：CL 鎌田、伊藤、鏡内
- 12月31～2日 サブ合宿八ヶ岳：CL 春木、高橋、福原、村上
- 1月10日 #1713 鷹取初顔（小島）
- 1月30～31日 #1714 八ヶ岳東面（1/20・鎌田）：✂切の提示のみ内容未定。
- 2月6～7日 #1715 伊豆城山(1/27・春木)：✂切の提示のみ内容未定。
- 2月11日 装備棚卸：鎌田
- 2月13～14日 #1716 松木沢(1/27・松本)：✂切の提示のみ、笛吹川東沢検討

個人山行計画：

- 12月30～3日 常念岳：玉川、日高、金子、長渡
- 1月16～17日 八ヶ岳阿弥陀南稜：鎌田ほか
- 1月16～17日 冬山教室机上（山スポ）：尾山
- 1月23～24日 更新講習会（山スポ）：尾山
- 1月23～24日 海金剛：鎌田、渡邊
- 1月24日 湯河原幕岩清掃登山：岳連、西村氏、JFA が主催→鎌田参加予定
- 2月13～14日 冬山教室（富士山）：尾山
- 2月27～28日 谷川東面：鎌田
- 3月7日 谷川東面：鎌田
- 3月27～28日 巻機山（スキーと酒がテーマ）：伊藤

集会予定：

- 1月13日 例会#302
- 20日 リーダー会
- 27日 研究会（アイスクライミング・松本）#1503
- 2月10日 例会#1502
- 17日 リーダー会
- 24日 研究会（山登りと医療・応急処置 伊藤）#306

その他議題

- 故植木知司さんをしのぶ会 2月6日 14時～ワークピア横浜で開催 →出席は個人の判断に任せる。
- サポセン会議室予約：尾山→伊藤→春木→鎌田→松本→今田→金川→渡邊→鏡内→(1/1)高橋→谷垣→志村 1月1日の予約は金川が実施。
- GPS：Garmin へ発注済 GPS map60CSx（セットで10万円）。入荷。
- 61号年報の原稿：未提出者は1月末までに出すこと。それでも出さない場合には何らかの措置を講じる。
- 尾山代表を次回から代表と呼ぶこと（秦野さん提案、皆賛同）